

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成24年度下期)

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	1		2		3	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	地震動シミュレータGMSへの津波ハザード評価ツールの追加		高感度地震観測装置用検出器の修理(哲多、邑智)		高感度地震観測装置の回収・設置(三原他)	
契約締結日	平成24年10月4日		平成24年10月5日		平成24年10月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社		株式会社ミットヨ 営業本部 特機営業部		有限会社ウエルテック	
入札経緯及び結果	平成24年9月14日 入札公告		平成24年9月21日 入札公告		平成24年9月11日 入札公告	
	平成24年9月24日 資格審査資料等×切		平成24年10月1日 資格審査資料等×切		平成24年10月3日 資格審査資料等×切	
	平成24年10月4日 開札		平成24年10月5日 開札		平成24年10月11日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	4		5		6	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	eコママップおよび相互運用gサーバの時系列データ配信・閲覧のための機能追加支援作業		広帯域地震観測点検整備・基本点検および電源部保守作業		ネットワーク統合管理システムのライセンス使用許諾(更新)	
契約締結日	平成24年10月12日		平成24年10月19日		平成24年11月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社デジタルアース・ラボ		株式会社アムコ		ダイキン工業株式会社	
入札経緯及び結果	平成24年9月24日 入札公告		平成24年10月2日 入札公告		平成24年10月12日 入札公告	
	平成24年10月4日 資格審査資料等×切		平成24年10月12日 資格審査資料等×切		平成24年10月22日 資格審査資料等×切	
	平成24年10月12日 開札		平成24年10月19日 開札		平成24年11月5日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	7		8		9	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	E-SimulatorのRC及び鋼材構成則拡張及び建築土木用プリキャスト開発		台風災害データベースシステムの構築作業		高感度地震観測装置用検出器の修理(海南他)	
契約締結日	平成24年11月15日		平成24年11月15日		平成24年11月16日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社アライドエンジニアリング		株式会社エイ・イー・エス		株式会社ミツヨ 営業本部 特機営業部	
入札経緯及び結果	平成24年10月30日 入札公告		平成24年10月29日 入札公告		平成24年11月2日 入札公告	
	平成24年11月9日 資格審査資料等×切		平成24年11月8日 資格審査資料等×切		平成24年11月12日 資格審査資料等×切	
	平成24年11月15日 開札		平成24年11月15日 開札		平成24年11月16日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。また、本件については公告前に調達予定情報を公表している。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	10		11		12	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	雪氷研究に係わる冬期観測等業務		冬期積雪定時・断面観測作業		高感度地震観測装置の回収・設置(吉田)	
契約締結日	平成24年11月21日		平成24年11月21日		平成24年12月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社双葉建設コンサルタント		株式会社双葉建設コンサルタント		有限会社ウエルテック	
入札経緯及び結果	平成24年11月9日 入札公告		平成24年11月9日 入札公告		平成24年11月22日 入札公告	
	平成24年11月19日 資格審査資料等×切		平成24年11月19日 資格審査資料等×切		平成24年12月3日 資格審査資料等×切	
	平成24年11月21日 開札		平成24年11月21日 開札		平成24年12月14日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	13		14		15	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	岩石試料の加工および製作		極端気象監視・予測システムの高度化作業		巨大地震・火山噴火連動性評価支援システムの機能拡張	
契約締結日	平成24年12月20日		平成24年12月26日		平成25年1月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	関ヶ原イーテック株式会社		伊藤忠テクノソリューションズ株式会社		アドバンスソフト株式会社	
入札経緯及び結果	平成24年12月3日 入札公告		平成24年12月7日 入札公告		平成24年12月11日 入札公告	
	平成24年12月13日 資格審査資料等×切		平成24年12月17日 資格審査資料等×切		平成24年12月21日 資格審査資料等×切	
	平成24年12月20日 開札		平成24年12月26日 開札		平成25年1月11日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。また、本件については公告前に調達予定情報を公表している。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	16		17		18	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	風速分布解析作業		東日本大震災における災害アーカイブシステムおよび実証実験用システム現地運用支援業務		高感度雲レーダ開発に関する技術調査	
契約締結日	平成25年1月11日		平成25年1月25日		平成25年1月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人 日本気象協会		株式会社ナブラ・ゼロ		三菱電機株式会社 東京支社	
入札経緯及び結果	平成24年12月17日 入札公告		平成25年1月7日 入札公告		平成25年1月11日 入札公告	
	平成24年12月27日 資格審査資料等×切		平成25年1月17日 資格審査資料等×切		平成25年1月21日 資格審査資料等×切	
	平成25年1月11日 開札		平成25年1月25日 開札		平成25年1月31日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。また、本件については公告前に調達予定情報を公表している。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	19		20		21	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		最低価格落札方式		最低価格落札方式	
契約の件名及び数量	大型降雨実験施設雨水放出装置点検		東海・東南海・南海地震の運動性評価研究プロジェクトにおける地震観測データの編集および検測作業		微動計	
契約締結日	平成25年2月19日		平成25年2月20日		平成25年2月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	高砂熱学工業株式会社		公益財団法人地震予知総合研究振興会		白山工業株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年2月1日 入札公告		平成25年2月1日 入札公告		平成25年2月4日 入札公告	
	平成25年2月12日 資格審査資料等×切		平成25年2月12日 資格審査資料等×切		平成25年2月14日 資格審査資料等×切	
	平成25年2月19日 開札		平成25年2月20日 開札		平成25年2月25日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。また、本件については公告前に調達予定情報を公表している。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。
⑥業者等からの聴き取り	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	○	辞退業者からアンケートを回収し、応札者増に向けた検討を行っている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討する。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所		独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	22		23		24	
入札及び契約方式	最低価格落札方式		随契事前確認公募		随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	速度型強震計		geonaviサーバの機能追加		木更津XバンドMPLレーダーの点検調整作業	
契約締結日	平成25年3月27日		平成24年11月7日		平成25年1月23日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京計器株式会社		白山工業株式会社		日本無線 株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年3月4日 入札公告		平成24年10月19日 公募公告		平成24年12月18日 公募公告	
	平成25年3月14日 資格審査資料等×切		平成24年10月29日 資格審査資料等×切		平成24年12月28日 資格審査資料等×切	
	平成25年3月27日 開札					
一者応札・応募の改善取組内容						
改善項目	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めるとともに、入札から契約(履行開始)までの期間を可能な限り長く持たせることで、業者が十分な準備期間を確保できるよう配慮した。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公告から入札までの期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告の構内掲示及び調達予定情報をHPで公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	電子入札の導入は、導入・運用維持のコストが高く、防災科研の契約規模では割に合わないため、汎用的システムが開発されるなどコストが抑えられるまで導入は控える。	-		-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求める。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。		一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討する。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。		契約監視委員会全委員の合議により審議。

法人名	独立行政法人防災科学技術研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	随契事前確認公募	
契約の件名及び数量	雪氷防災実験棟特殊実験設備16年点検整備	
契約締結日	平成25年3月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社東洋製作所	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日 公募公告	
	平成25年2月25日 資格審査資料等×切	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	すべての調達案件の参加要件については、履行を確保する上で必要最低限とし、可能な限り要件の緩和に努めた。 また、異なる業務は履行に支障のない範囲で別契約とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障がない程度において、納期の延伸に努めた。
③公告期間の見直し	○	公募期間の延伸に努めた。
④公告周知方法の改善	○	公募公告の構内掲示およびHPでの公表(文科省所管の7法人)を措置済。
⑤電子入札システムの導入	-	
⑥業者等からの聴き取り	-	他に仕様書の受領者が無かったため。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		一者応札・応募の改善に向けて現在対応可能な方策については可能な限り実施しているところであるが、更なる改善策がないか引き続き検討する。
契約監視委員会のコメント		・一者応札・応募の改善に向けて、引き続き更なる改善方策の検討を求めるとともに、引き続き定期的な価格交渉を求める。 ・業者選定事由は妥当であると判断する。
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		引き続き更なる改善方策がないか検討するとともに、定期的な価格交渉を行い費用低減に努める。
本案件を審議した契約監視委員会の委員		契約監視委員会全委員の合議により審議。